

# ふかまちのまど

第三回一月三一年十月一日  
発行元 深町連合町内会  
連絡先 053-352

連合町内会だより

坂本様世界大会出場おめでとう

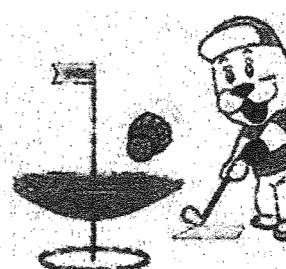
深町連合町内会  
会長 天木 雅之

町内の皆様には日頃より町内活動にご支援とご協力を頂き有難うございます。町内の皆様にお知らせいたします。

中組講の坂本優和様が、BMXレーシング（自転車）全日本3位となられ、7月に開催された2022UCI BMXレーシングワールドチャレンジフランス大会に出席されました。町内を代表し皆様とともに心よりお慶び申しあげます。

TBG協会だより

三原市月例・令和四年四月  
ターゲット・  
バードゴルフ大会



「ふかまちのまど」ホームページのアドレスは  
<http://www.jcat.ne.jp/~fuka/top.html>

サロン深つかふか

協力者一同

10月記事担当 林一恵

お陰様で、「サロン深つかふか」

二十五回となります。

今回の報告は、八月下旬から九月中旬までのものです。毎回いきいき

体操を実施し、歌、ダンス、ストレッチ体操、脳トレ等は、いろいろ組み合わせて実施していますが、今まで記載しなかつたメニューを紹介します。

○「深の盆踊り」練習  
協力者の中で、二つ拍子、三つ拍子、伊勢音頭と全部覚えておられるのは、只一人。その方を中心に、手足の動きを三十分～四十分の練習で、お盆の踊り参加はできません。これから練習を重ね、来夏にはなんとかと願っています。

○第一回プチ講座（スマホ教室）  
開催 八月三十一日（水）、講師の中重先生によるスマホの使い方あれこれをお教わりました。あちこちから質問があり、熱気のある教室となりました。日頃の参加者に加え、教室を楽しみに来られた方もありました。また、社協からの実習生、協力者もあり、会場は盛況でした。これ一回限りとせず、継続してほしいとの声もありました。

○回想療法（昔の経験や思い出を語り合う一種の心理療法）  
「昨日の食事、何食べた？」といふ簡単な思い出話に始まり、心に残った他の人のメニューを思い出すなど、話に花が咲きました。内容をかえ、継続していただきたいメニューです。

○ボッチャ（障害者スポーツの一つでもあります）第一回大会開催ボッチャというスポーツを観たことはあるが、触れた人はありませんでした。ボルールを教わり、全員参加して盛り上りました。

二つに分かれたグループで、技を競い、みるみるこのスポーツに入り込んでいきました。今後は、二回、三回と大会を継続開催してみたいと思います。

歩く会幹事 石井 営熙



いろいろ記載させていただきましたが、皆で知恵を出し合い、楽しいサロンを作つていきます。どうぞお気軽に、ご参加、ご提案をよろしくお願い致します。

○深町世論調査  
【「サロン深つかふか」として、今後どんなプログラムを提供するのがよいか、いろいろ参加者の意見をきかせていただきました。

いろいろ記載させていただきましたが、皆で知恵を出し合い、楽しいサロンを作つていきます。どうぞお気軽に、ご参加、ご提案をよろしくお願い致します。

10月の予定

水曜 10時～11時30分  
・5日・12日・19日・26日

持つくるもの  
・飲物・屋内シユーズ  
・長いタオル（体操に使います）

▼インスタグラム  
[https://www.instagram.com/fukamachi\\_ochanoma/](https://www.instagram.com/fukamachi_ochanoma/)



深町各種団体十月行事予定

◆連合町内会

▼市民運動会（中止）

九日

▼小学校

三日

▼宿泊体験活動（五・六年）

六～七日

▼スクールカウンセラー

一二日

▼委員会

一九日

▼学年朝会（高二年）

四日

▼学年朝会（高二年）

五日

▼外務省「高校講座」

六日

▼校内大会

一～二日

▼学年朝会（高二年）

二〇日

▼中間テスト

三日

▼身だしなみチエック

二七日

▼クラブ

一二四日

▼スクールカウンセラー

二七日

▼社会見学一・二・四年

一九日

▼生徒会選挙

二六日

▼中間テスト

二七日

▼学年朝会（高二年）

一三日

▼生徒会役員任命式

一七日

▼外務省「高校講座」

一七日

▼学年朝会（高二年）

一七日

▼生徒会選挙

一七日

▼生徒会役員任命式

一八日

▼生徒会選挙

一八日

▼生徒会役員任命式

一八日

## どりいむだより

三原市高齢者相談センター「どりいむ」  
三原市中ノ町6丁目5-1番1号  
電話 61-4410

「キャッシュカードを渡せ」は詐欺です!

手交型詐欺（キャッシュカード詐欺）に注意ください!!

最近被害が増えていたる特殊詐欺です。入り口は「なりすまし詐欺」と同じ方法で、大手百貨店の店員や銀行協会職員、警察官等になりすました犯人から電話がかかってきます。

もしまもし、こちら全国銀行協会のミハラと申します。あなたの銀行口座が詐欺グループに悪用されていることがわかつたので、急いでお電話いたしました!

えつ、なんですって!!困ったわ…。  
一体どうすればいいんですか…?

もしまもし、この森の中に煌々たるご神燈の神々しさを覚え、宮司は祝詞を奏し、恭しく祭事を行い、村人はみな参拝していた。

毎年祭事に当たつて、村内上・中・下組輪番で神樂又は仁和加等を奉納。又、大豊作や何か特別目出度いことのあつた歳には、場所をかえて歌舞伎芝居などをしていました。

以前祭りには、親戚や都会に出て身内の者を招待する風習があった。

祭りの次の日が小学校の運動会ときまつっていたので、随分ご馳走してお客様を迎えた。

稻刈りが始まる直前、村人は大人も子どもも一年で一番楽しい二日間だった。

平成十年（一九九八）現在では、十月の第三土曜日に秋祭りを行い、祭事の後はそれぞれ特技発表の演芸大会を行つており、小学生や如水館からの参加もあり、祭りに花火をそえている。

尚、平成十一年（一九九九）には、平成五年以来久しぶりに神楽舞を奉納した。

## 2組の祭り

## ○大仙さん

大仙さんは上組の祭りである。昔、大干魃が襲来した。困り果てた農民の代表が、伯耆の国（現鳥取県）の大仙神社にお参りし、御神体を受け背中に負い、長い道を歩いて帰郷した。そして、金剛寺西側の小山に「社」を建立したもののが大仙神社と言い伝えられている。

地元の人々は、昔から干魃の時は、雨乞いをし、太鼓踊りを奉納して慈雨を待つた。現在でも、盆には太鼓踊り、秋には轍を立てその年の豊作物の収穫に感謝の祭りをする。又、新年には家内そろつて初詣をし、屠蘇をくだけぐ。そして、お互いに健康を祝いコミュニケーションをはかる。これら一連の行事を「大仙さん」といつている。

## ○二十三夜

中組のお盆行事  
聖光庵（現町民会館）横の小社に祀つたお地蔵のお祭りである。例年八月二十三日の夜に行われたので、この名がついたもの。旧時代には、盆の最後の行事として、上組、下組からの参加も多かつたという。



観音堂（下組 猿谷）

(1) 虚空堂（上組寺沖）建立年月日	享保十五年（一七三〇）一月十五日
(2) 塚の堂（上組辰巳）建立年月日	不詳
(3) 觀音堂（上組沖成瀬）建立年月日	本尊 歓喜天
(4) 地蔵堂（上組沖成瀬）建立年月日	本尊 地蔵菩薩
(5) 峠堂（上組沖成瀬）建立年月日	本尊 觀音菩薩
(6) 阿弥陀堂（中組中垣内）建立年月日	本尊 阿弥陀如來
(7) 流野堂（中組城之元）建立年月日	本尊 阿弥陀如來
(8) 三木（さんき）堂（中組中烟）	本尊 地藏菩薩
(9) 浄土堂（中組大谷）建立年月日	本尊 地藏菩薩
(10) 千川堂（中組千川）建立年月日	本尊 地藏菩薩
(11) 地蔵堂（下組迫谷）建立年月日	本尊 地藏菩薩
(12) 觀音堂（下組迫谷）建立年月日	本尊 地藏菩薩
(13) 觀音堂（下組猿谷）建立年月日	本尊 地藏菩薩
(14) 地蔵堂（下組猿谷）建立年月日	本尊 地藏菩薩
(15) 地蔵堂（下組盛末）建立年月日	不詳

## 新修 深郷土誌より（続きを読）

## 祭り

## 1 秋祭り

秋祭りとは氏神千川神社のお祭りである。

祭礼は毎年十月十七日（元の神嘗祭）に氏神祭が行われ、中之町賀羅加波神社の宮司の山持氏が祭事を行つていた。

数日前から神社の境内に長轍をたて、当日は拝殿の奥棚には御酒、お餅魚類、野菜を供へ、老樹の下うつそうたる森の中に煌々たるご神燈の神々しさを覚え、宮司は祝詞を奏し、恭しく祭事を行い、村人はみな参拝していた。

毎年祭事に当たつて、村内上・中・下組輪番で神樂又は仁和加等を奉納。又、大豊作や何か特別目出度いことのあつた歳には、場所をかえて歌舞伎芝居などをしていた。

以前祭りには、親戚や都會に出て身内の者を招待する風習があった。

祭りの次の日が小学校の運動会ときまつっていたので、随分ご馳走してお客様を迎えた。

稻刈りが始まる直前、村人は大人も子どもも一年で一番楽しい二日間だった。

平成十年（一九九八）現在では、十月の第三土曜日に秋祭りを行い、祭事の後はそれぞれ特技発表の演芸大会を行つており、小学生や如水館からの参加もあり、祭りに花火をそえている。

尚、平成十一年（一九九九）には、平成五年以来久しぶりに神楽舞を奉納した。

近年は、地蔵と共に、聖光庵の阿弥陀さん、本願寺から中組へ贈られた惣仏さんとの三つを併せて、その後大通寺による法要を行い、その後実施されて夜おそくまでにぎわう。尚、平成十年（一九九八）十月、台風による洪水のため堂は流出した。幸いにも本尊の地蔵菩薩は近くに埋れていたので、翌年中組町内会によつて地蔵堂は再建された。

○惣仏講 下組の惣仏講についての記録は残つてないが、久しく続いた門徒講である。

淨土真宗の門徒では、各戸に仏壇が無い家が多かつた時代、お寺を通じて惣仏の御絵像を共同購入し、各戸輪番で札拝していた。

その起源は古く、連如上人の時代（一四一五～一四九七）より全国に広まつたと伝えられ、平成十一年（一九九八）連如上人五百年遠忌法事が、本願寺に於いて盛大に営まれたので、限定はできないうちに広まつた。

各戸に回す輪番を断れることも、只、現代に於いては、新憲法に附されたわれた信教の自由が法に保障されているので、惣仏の御絵像を守らなければならぬので、限定期間はできないが、その歴史があると考えられる。

内信者集り、大通寺住職をお迎えし、惣仏講を開く。勤行の後、住職のご法話を聴問し、懇親茶話会となる。

下組では毎年一月十五日夕、とんど祭りが町内会の一行事として催されている。

この祭りは、昭和五十六年頃より個人的に行われていたものを、町内会の行事として引き継いだものである。

最近では中組・上組の他、町外からの参加もあり百名を超える参加者による楽しい交流の場となつている。

平成十年には読売新聞に、盛大な行事として掲載された。

## ○とんど祭り

下組では毎年一月十五日夕、とんど祭りが町内会の一行事として催されている。

最近では中組・上組の他、町外からの参加もあり百名を超える参加者による楽しい交流の場となつている。

平成十年には読売新聞に、盛大な行事として掲載された。

つづく

## 知らせ合つ 早めのライトと反射材

秋の全国交通安全運動が9月21日から30日まで行われましたが、常に安全運転に心がけ、夕暮れ時の早めの点灯など、安全運転に心がけましょう。

○安全速度を必ず守る  
○カーブの手前でスピードを落とす  
○交差点では必ず安全を確かめる  
○一時停止で横断歩行者の安全を守る  
○飲酒運転は絶対にしない